

明けゆく新年の大福茶は、やはりその歳に因んだ新しいお道具で煮ぎたいものです。
この度弊店が特に別製いたしましたお道具を中心に、お奨め申し上げます。



干支「平成戊戌歳」に因んで

「小犬」の図

大福扇

(別製たとう袋入)

女持 (黒親骨)	5寸	金 1,250円也	1-1
女持 (溜親骨)	5寸	金 1,400円也	1-2
男持 (黒親骨)	6寸	金 1,500円也	1-3
男持 (黒親骨)	6.5寸	金 1,650円也	1-4

犬は人間とのつきあいが長く、親友とも言える間柄になりました。特に小犬の純真無垢な可愛さは、えも言われないものです。萌える草花と共に小犬を描き新年扇に仕立てました。

勅題「語」に因んで

「源氏香」の図

大福扇

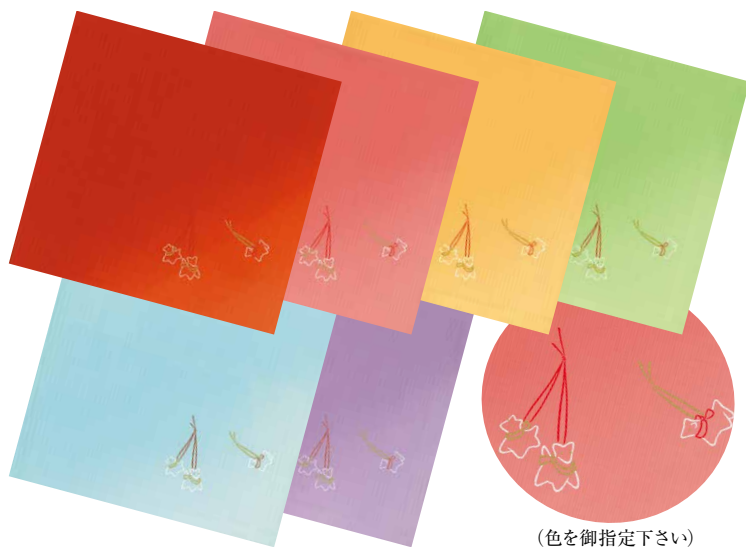
(別製たとう袋入)

女持 (黒親骨)	5寸	金 1,250円也	2-1
女持 (溜親骨)	5寸	金 1,400円也	2-2

「源氏物語」は、文学を初めいろいろな分野に影響を与えています。「源氏」の名称をつけた「雲」に冒頭の一節を、また同じく「五十四帖」それぞれの巻名をつけた「香之図」数点に文様を添えて描き、「物語」と見立て勅題扇子に仕立てました。

干支「戌」に因んで 友禪染 新春帛紗

上質な塩瀬を友禪染で鮮やかに染め上げました。 各色 金5,980円也



(色を御指定下さい)

朱色 **3-1** 茜色 **3-2** 薄金茶色 **3-3** 薄緑色 **3-4** 水色 **3-5** 藤色 **3-6**

◆ 別染 京友禪「紫芳帛紗」

木箱入 金6,500円也
朱 **4-1** 赤 **4-2** 紫 **4-3**

この度、極上の塩瀬に本場の京友禪で染め上げた無地帛紗を作りました。ポツツとした重みの中にも捌きやすいきめ細かな塩瀬に友禪染で仕上げた帛紗です。

◆ 千家十職 土田友湖 作

帛紗 (朱) (紫) 色を御指定下さい
各金17,000円也

古帛紗
金28,000円位より各種

干支 新春懐紙

干支の新春懐紙です。
おうつり等にかがでしうか

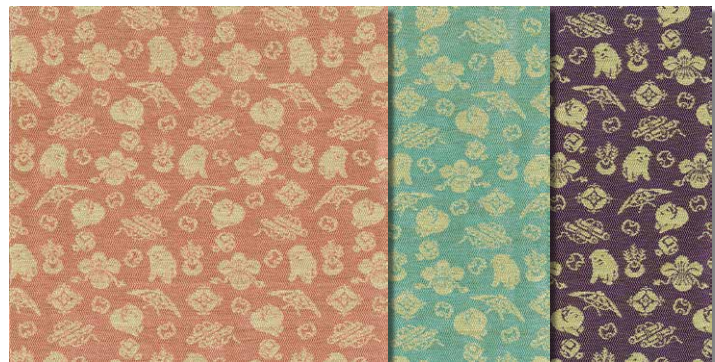
干支「戌」 しらたえ懐紙	3帖 1組	金680円也	5-1
青芳堂特製 無地懐紙 (特上)	5帖 1組	金650円也	5-2
青芳堂特製 無地懐紙 (特上) 大	5帖 1組	金900円也	5-3

戊戌歳 干支 寿盃 華山窯 造 箱入 金2,300円也 **6-1**

干支「戌」に因んで 宝尽し子犬紋 紹紀 古帛紗

吉祥紋である宝尽し文様と子犬の文様を組合せ、ほのぼのとした楽しい印象の裂地で柔らかな紹紀組織で織り出しています。

金3,600円也 色を御指定下さい。 茜色 **7-1** 緑色 **7-2** 紫色 **7-3**



干支「戌」に因んで 段織 鳥獣紋 古帛紗

ベルシャ製の染織品を参考に、段に鳥獣文様を構成した意匠で、段には向かい合う犬と草花・鳥がとまる樹をあらわしています。その間の段には繊細な紗綾形地紋を組み合わせた華やかさの中にも品のある裂時です。

金3,900円也 **7-4**



龍村美術織物製 干支「戌」に因んで 聖宝洋犬紋 古帛紗

13世紀、パリに建てられたゴシック様式の礼拝堂にある、メダイオン文様のタイルに範をとり、タイル特有の幾何的な枠組みに有機的な動物・唐草文を配し、経緯に織り成しました。

金2,900円也 **7-5**



名物(写)茶入 のおすすめ

古来お茶入はお道具の中でも殊更に大切にされて、それが名物茶入ともなり珍重されてまいりました。名物茶入を忠実に写した此の茶入で其の伝来を偲び、又、御教材用・御稽古用として是非お持ち戴きたくお奨め申し上げます。

茲にお奨めする茶入は、いづれも名物茶入を基として、出来得る限り本歌に近く作っておりますが、何分にも窯の焼成位合によって幾分かの差違の出ますことは止む得ませんので、此の点は予め御含みおき下さいませ。お仕袋の製地はそれぞれの茶入に付属する仕袋の中の一つより選んでおり蓋は本象牙です。



利休丸壺(唐物)茶入

仕袋 藤種純子
(高さ約 7.5cm 胴径約 6cm) 桐箱入 金29,500円也

この茶入は利休が所持していたので此の名があります。利休より万代屋宗悦へ、そして有名な茶人、大名と伝来して古今名物類聚等に記載され「大名物」となっております。

丸壺とは瓶ながく胴が丸形となったものです。唐物とは初代藤四郎が焼成したもので、唐物と漢作を区別しますが、簡単に区別することは難しいとされております。



珠光文琳(唐物)茶入

(別名 天王寺屋文琳) 仕袋 紹鶴純子
(高さ約 8cm) 桐箱入 金26,000円也

茶祖といわれる村田珠光が愛蔵して、これを譲る時には、わざわざ書状を添えたほどで、その後、津田宗及に伝わり、織田信長より堺の袴田内匠、そして細川三斎より幕府に献上され「柳宮御物」となった「大名物」です。

文琳とは中国で文琳郎という官人が国王に林檎を献じた故事があり、茶入の姿がその林檎の形に似ていることにより名付けられたといわれています。

福原茄子(唐物)茶入

仕袋 笹蔓純子
(高さ約 6.5cm 胴径約 6.6cm) 桐箱入 金27,000円也

福原茄子茶入は唐物の茄子茶入の中でも代表的なもので、仙台伊達家に伝来し「大名物」として秘蔵されてまいりました。名称の由来を詳かにしませんが、端正な落ち着いた形に口辺より腰にかけて流れた一筋の釉なだれが美しい景色をなしております。

文琳、丸壺等と共に唐物茶入の代表的な姿で、下腹らの形より「茄子」と名付けられて、それぞれに特有の味わいがございます。



紹鷗茄子(唐物)茶入

仕袋 正法寺純子
(高さ約 7cm 胴径約 6.5cm) 桐箱入 金25,000円也

武野紹鷗が所持していた事から紹鷗茄子と呼ばれておりますが底にある紹鷗の書判より、一名を「みをつくし茄子」ともいわれております。端正な姿で釉がかりも変化がありおもしろい景色をなしています。仕袋は正法寺純子で「大名物」となっております。



本能寺文琳(唐物)茶入

(別名 朝倉文琳) 仕袋 朝倉間道
(高さ約 8.5cm 胴径約 7cm) 桐箱入 金26,000円也

この茶入は朝倉義景より織田信長を経て本能寺へと伝来したことより此の名があります。後に松平不昧の手に入り、不昧が愛蔵して、「大名物」の中でも殊更に優れたものとしてきました。えもいわれぬ姿は格調高く釉がかりも艶あって趣き深いお茶入でございます。この茶入にかけられた仕袋は茶入に因んで「朝倉間道」となっております。



国司茄子(唐物)茶入

仕袋 国司間道
(高さ約 7.1cm 胴径約 7.5cm) 桐箱入 金26,500円也

物茶入では茄子を最上とすると申しますが、それに相応しい伝来にて、伊勢の「国司」北畠家より松花堂昭乗、酒井家、藤田家と伝わってまいりました。姿ことのほか優れ、釉もまた鮮かで、気品高き御茶入れでございます。「大名物」となっております。仕袋は「国司間道」といわれる名物裂の一種です。



利休物相茄子(唐物)茶入

(別名 木葉猿) 仕袋 輪達純子
(高さ約 6.3cm 胴径約 6.3cm) 桐箱入 金26,000円也

物相とは禅家で言う飯を盛った姿で、木葉猿というのは小猿が木を伝って遊ぶ姿を連想したもので、いかにも利休が好みそうな小振りの茶入でございます。「大名物」となっております。



白玉文琳(唐物)茶入

仕袋 正法寺純子
(高さ約 7.5cm 胴径約 6.5cm) 桐箱入 金25,000円也

この茶入の名は「はくぎょく」とよみ、その姿は、口が小さく肩からの丸味が品よく、唐物釉がタツブリと下地釉にかりあたる玉の様であるところからこの銘がついたといわれています。丸屋琳斎が所持していたところから「丸屋文琳」という別名もあります。この茶入は「大名物」となっております。



利休尻彫(唐物)茶入

仕袋 上代間道
(高さ約 7.5cm 胴径約 6.5cm) 桐箱入 金26,000円也

利休所持したことから此の名があります。徳川家より細川家に伝わり、定家鳥歌幅、芋頭水指とともに同家の三宝器として伝わり、「大名物」となっております。肩が丸く腰のふくらみの美しい形の茶入です。



利休鶴首(唐物)茶入

仕袋 卍字純子
(高さ約 7.5cm) 桐箱入 金25,000円也

利休所持により此の名があります。姿は銘のごとく、すらりとのびた首が、胴に形よくおさまり、優美な趣きを呈しております。濃い目の茶釉がまんべんなくかり、胴の中程からたれた流し釉が景色をそえます。伝来きわめてよろしく「大名物」として珍重されてまいりました。仕袋が日野間道になった分もあります。



初花肩衝(唐物)茶入

(重要文化財) 仕袋 細九竜鳥襷
(高さ約 8.6cm 胴径約 7.3cm) 桐箱入 金38,000円也

桃山時代より江戸時代にかけて武家の間に茶道は隆盛を極めました。それ故、領地を増加させるより、茶道具の名品、名物を拝領することが名誉ともなったのです。徳川幕府としても其の権威を象徴するものとして、此の「初花肩衝」を茶入の第一として所持しました。端正な姿は品位高く、釉がかりも騒がしからず古来「大名物」として尊ばれ「重要文化財」となったこともうなづかれます。



上杉瓢箪(唐物)茶入

仕袋 青木間道
(高さ約 7cm 胴径約 6cm) 桐箱入 金25,000円也

上杉景勝が所持していた事からこの名前があり、天下六瓢箪の随一と称されております。また大友宗麟が所持していたことより大友瓢箪の別名があります。釉染の景色が大変美しい茶入で、「大名物」となっております。



槍の鞘肩衝(古瀬戸)茶入

仕袋 金剛裂
(高さ約 10cm 胴径約 6.3cm) 桐箱入 金29,000円也

この茶入は其の姿が「槍の鞘」に似たことより名付けられたもので、肩より裾にかけてふくらみもち、胴紐があつて、格調高き趣きを呈しております。豊臣秀吉より三井寺を経て松平不昧の手に入り、「雲州蔵帳」の中でも「宝物之部」に収められた古来殊更に有名な「大名物」でございます。



岩城文琳(唐物)茶入

仕袋 鳥襷純子
(高さ約 7.3cm 胴径約 6.5cm) 桐箱入 金28,000円也

この茶入は別名「上天文琳」とも称し、いかにも豊満な相を備え、赤味を帯びた肌、流れ釉が面白い景色をそえています。もと戦国時代の武士岩城貞隆の所持によって此の名があり、「中興名物」となっております。

※5万円以上のお買上げにつきましては、荷造送料をサービスさせていただきます。
(一部の重量品・一部地域(海外・離島等)を除きます。)

伊予簾(古瀬戸)茶入

仕袋 伊予簾裂
(高さ約 7cm 胴径約 5.9cm) 桐箱入 金26,500円也
尻膨形の瀬戸茶入で小堀遠州の銘で恋下
恵慶法師の「逢ふことはまばらに編めるい
よ簾いよ我を佐びさするかな」の歌が
証歌になっています。仕袋はこの茶入の名
に因んだ伊予簾裂で「中興名物」となっ
ております。



京極茄子(唐物)茶入

仕袋 定家純子
(高さ約 7cm 胴径約 6.5cm) 桐箱入 金28,000円也
古く東山時代から評判の高い茶入でその
伝来も花ばなし津田宗及茶湯日記にも見
られる多くの茶入に愛された銘品で「大名
物」となっております。



瀧波(金華山 滝波手)茶入

(別名 青江) 仕袋 白地長楽 古金襴
(高さ約 8.7cm 胴径約 6cm) 桐箱入 金28,000円也
釉なだれが滝波に似ているというところか
ら小堀遠州が名付けたと云われています。
その形は大変やさしい感じの茶入で後に
雲州家に伝わり「中興名物」となっており
ます。



春山蛙声(真中古)茶入

仕袋 手替り大燈裂
(高さ約 6.9cm 胴径約 7cm) 桐箱入 金27,000円也
この茶入は春山蛙声(シュンザン アセイ)
と読み、形は平肩衝で黄色水釉の釉溜が
みことな景色となっており、形、土、釉とも
他に類をみない茶入で、「中興名物」となっ
ております。



富士山肩衝(唐物)茶入

仕袋 鎌倉問道
(高さ約 7cm 胴径約 5.5cm) 桐箱入 金27,000円也
普通の肩衝より小振りですが、富士山よう
な釉がかりがあって「富士山肩衝」と名付
けられ、「中興名物」となっている逸品でご
ざいます。小堀遠州より阿部豊後守を経て、
松平不昧の所持するところとなり、その伝
来も誠に由緒あるお茶入でございます。



橋立(破風窯 橋立手)茶入

仕袋 角龍金襴
(高さ約 7.3cm 胴径約 5.9cm) 桐箱入 金28,000円也
置形に「なだれ釉」が一筋あることに因ん
で此の銘がつけられております。破風窯の
中でも数少く、形も変り胴下部にふくらみ
のある肩衝です。松平備前守より三井家、
鴻池家を経て井上候伝来となり、「中興名
物」でございます。



畠山肩衝(古瀬戸)茶入

仕袋 畠山裂
(高さ約 8.1cm 胴径約 6.3cm) 桐箱入 金28,000円也
普通の古瀬戸肩衝とや、異って口作りが短
く、肩衝するどく、胴は裾にかけてスリと
のび、裾から底にかけてすぼまり、まこと
に品高き姿です。全体にかかった釉立ちは
美しい景色をなしています。「中興名物」
となっています。仕袋も「畠山裂」ともいわれ
る小紋の裂地を選びかけたのも此の茶入
の特色でしょう。



在中庵肩衝(古瀬戸)茶入

(別名 道休肩衝) 仕袋 色糸入地萌黄撫子金襴
(高さ約 9.9cm 胴径約 6.5cm) 桐箱入 金28,000円也
和物の茶入としては「檜の鞘」に対すると
いわれる程の茶入で、大きさも頃合で、な
だらかで優美な姿は品位高く、釉立ちも素
晴らしくて、遠州も殊更に珍重し、「中興
名物」となっています。「在中庵」の名はこ
れを所持していた堺の「道休」の住寺に因
んだものです。



広沢(金華山 広沢手)茶入

仕袋 剣先純子
(高さ約 7.5cm) 桐箱入 金26,500円也
小堀遠州が「広沢の池の面に身をなして、
見る人もなき秋のよの月」という古歌より
名付けたもので、蓋裏に銀箔を張ったのは、
此の月を偲んだためと申し伝えられており
ます。この茶入は「中興名物」で、尻張の姿と
なった趣き深い景色のものでございます。



山櫻(破風窯 洪紙手)茶入

仕袋 吉野問道
(高さ約 9cm 胴径約 7cm) 桐箱入 金30,000円也
茶入の景色より遠州が命名したと伝えられ、
三井家より藤田家に入り、甌は低く胴は下
部がややくらんだ肩衝形になり胴には三
本の堅篎が見られます。この茶入は「中興
名物」となっております。



◆上記の他にもいろいろ御座います

六条 肩衝(古瀬戸)茶入(大名物)	北野 茄子(唐物)茶入(大名物)
仕袋 大燈金襴 金 29,000円也	仕袋 紫地作土文竜金襴 金 29,000円也
橋 姫(瀬戸真中古)茶入(中興名物)	堅田 肩衝(唐物)茶入(中興名物)
仕袋 花色石畳緞子 金 30,000円也	仕袋 雲文緞子 金 33,000円也
稲葉 瓢箪(唐物)茶入(大名物)	吹上文琳(唐物)茶入(中興名物)
仕袋 伊豫すだれ 金 25,000円也	仕袋 白極緞子 金 27,000円也
秋の夜(高取)茶入(中興名物)	増鏡(瀬戸金華山)茶入(中興名物)
仕袋 白地小牡丹金襴 金 31,000円也	仕袋 石畳金襴 金 31,000円也
飛鳥川(瀬戸金華山)茶入(中興名物)	有明(唐物)茶入(大名物)
仕袋 濃萌黄地鱗梅紋金襴 金 27,000円也	仕袋 東山裂 金 31,000円也
玉津島瓢箪(唐物)茶入(中興名物)	残月 肩衝(唐物)茶入(大名物)
仕袋 珠光緞子 金 27,000円也	仕袋 亀早緞子 金 31,000円也
利休地蔵(古瀬戸)茶入(中興名物)	三笠山(瀬戸金華山)茶入(中興名物)
仕袋 富田金襴 金 31,000円也	仕袋 船越問道 金 31,000円也
山の井肩衝(古瀬戸)茶入(大名物)	生野 肩衝(丹波)茶入(中興名物)
仕袋 権田夫裂 金 31,000円也	仕袋 鶴ヶ岡問道 金 31,000円也
早苗丸壺(唐物)茶入(大名物)	打雲大海(唐物)茶入(大名物)
仕袋 宗義緞子 金 27,000円也	仕袋 雲鶴緞子 金 52,000円也

茶入盆



四方	金 8,300円也
菱	金 8,400円也
丸	金 8,400円也
五角	金 12,800円也
若狭盆	金 10,200円也
若狭盆(大)	金 10,900円也
若狭盆 真塗 共箱入上	金 82,000円也

挽きたてのお抹茶

お茶どころ宇治の④小山園の挽きたてのお茶を完全密封のプ
ルトップ缶にしてお取次いたします。挽きたてのお茶の美しい色、
さわやかな香り、自然の風味をお楽しみ下さい。
ほうじ茶「小倉かおり」(150g袋¥810)もあります。

御茶銘		40g缶	100g缶	200g缶
坐忘斎 御家元好	松花の昔	金 3,780円也	金 9,180円也	金 18,030円也
	清浄の白	金 2,050円也	金 4,860円也	金 9,610円也
鵬雲斎 大宗匠好	慶知の昔	金 4,640円也	金 11,230円也	金 22,140円也
	松雲の昔	金 3,780円也	金 9,180円也	金 18,030円也
	喜雲	金 3,240円也	金 7,770円也	金 15,220円也
	瑞泉の白	金 2,260円也	金 5,400円也	金 10,690円也
	珠の白	金 2,050円也	金 4,860円也	金 9,610円也
	松柏	金 1,620円也	金 3,780円也	金 7,450円也
長安		金 5,940円也	金 14,360円也	金 28,400円也
天授		金 10,800円也	金 27,000円也	



8-1

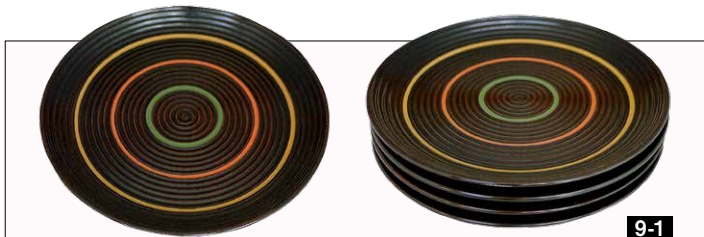
8-2

干支「戌」に因んで

鳥獣戯画より犬の絵 茶碗
金5,900円也

金地 鳥獣戯画より犬の絵 茶碗
桐共箱入 金19,800円也

有名な高山寺の鳥獣戯画には色々な動物が描かれております。よく見るといろいろな形で十二支が揃っております。毎年それぞれの干支を中心としたこの高山寺絵巻の茶碗を作っております。毎年お揃え戴ければ、さぞ楽しい数茶碗にもなる事でしょう。金地の特上の分もあります。合せてお薦め申し上げます。(どちらも図柄は同じです。)



9-1

不見斉好 独楽丸盆 (五枚一組) 桐箱入 一組 金59,000円也

不見斉が箱根細工より好んだと伝えられるもので、内外とも轆轤目のある溜塗の丸盆で盆の内側は緑・赤・黄の色漆で円を画き、すっきりした中にも華やかさをひめた素晴らしい銘々皿です。この度、本歌を元に作り直しました。お使い勝手のものでございます。(直径約20.5cmです。勿論、銘々皿としてお使い頂くのですが、干菓子盆としても、また二〜三客分づつ盛り合せてお使い頂いても宜しいかと存じます)

特上 神楽鈴(大) 10-1
木箱入 金59,000円也

一陽来福、年新たになる初春のお床飾りに、この「神楽鈴」を是非お奨め申したく存じます。お茶席に、お座敷に一段と格調高き趣きを漂わせることごさいます。新春の他に、お祭りのお座敷やお茶席、そして神社でのお懸釜等にお飾り下さいませ。勿論、本席やお待合のいづれにも宜しいでございます。神楽鈴の飾りの裂は正絹で仕上げております。



神楽鈴用 鈴の台(大) 10-2

共箱入 金75,000円也

神楽鈴をお飾りになる時の台として造られたものでございます。此の台は干菓子器としてもお使い戴きましょう。



水屋組ふきん

三種一組

金 1900円也 12-1

水屋のふきんは色々なものをお使いですが、キッチンとした約束のものがございませ。是非お揃え下さい。

御茶筌	真 (特上)	金	3,800円也	11-1
〃	五分長	金	4,000円也	11-2
〃	茶箱用	金	3,600円也	11-3
〃	模竹 (上)	金	15,000円也	11-4
御茶巾	(大)	金	790円也	11-5
〃	(中) (極上)	金	640円也	11-6
〃	(中)	金	390円也	11-7
〃	(小)	金	260円也	11-8
紙小茶巾	(二十五枚入)	金	280円也	11-9
柄杓	(風炉) (特上)	金	12,000円也	11-10
〃	(〃)	金	8,500円也	11-11
〃	(風炉) (特上)	金	12,000円也	11-12
〃	(〃)	金	8,500円也	11-13
〃	(飾り差通)	金	8,800円也	11-14

誌上名品展



七代 宗哲造

TH125

玄々斎好 浦千鳥水指

(玄々斎箱書・鵬雲斎大宗匠外箱書)



淡々斎筆

T43

扇面「瑞祥」

(鵬雲斎大宗匠箱書)



華正(吉田)造

G35

老松絵 大棗

(鵬雲斎玄室大宗匠在判箱書)



永楽即全造

H29

乾山写 犬の絵茶碗

(鵬雲斎大宗匠箱書)



翠嵐(中村)造

H46

鵬雲斎大宗匠御好

浅葱交趾 菊唐草水指

(鵬雲斎大宗匠箱書)

今回、皆様の日頃の御愛顧に感謝致しまして、ここに掲載しております大福扇・帛紗・古帛紗等の新春用お道具につきましては、数をまとめて御注文戴きました折には下記の様に御勉強させて頂きます。

御案内

- ・それぞれ 10個以上の場合定価の 1割引
- ・それぞれ 50個以上の場合定価の 1.5割引
- ・それぞれ100個以上の場合定価の 2割引

御案内申し上げましたお道具は弊社が特に選びまして皆様へお奨め申したく存じますものです。それ故、中には数に限りあるものも御座います。御稽古用品から御書附品、古いお道具まで何によりませず御気軽にお申し付け下さい。

※5万円以上のお買上げにつきましては、荷造送料をサービスさせて頂きます。(一部の重量品・一部地域(海外・離島等)を除きます。)

新古 茶道美術商 青芳堂

〒602-0898 京都市上京区相国寺南門前町636

TEL 075-231-1340 FAX 075-255-7243 E-mail info@seihodo.net

ホームページも御覧下さい。URL http://www.seihodo.net